

市

2023年6月23日

報道関係者各位

株式会社金市商店

【数量限定】採れたてたっぷり お得な大容量新蜜第2弾
コストもよくて使いやすい「和歌山県産 春採れ百花蜜」新登場
～蜂蜜専門店ミールミィ各店にて6月24日より販売開始～

株式会社金市商店（本社：京都市中京区三条通富小路西入中之町21）は、自社が運営する蜂蜜専門店ミールミィ各店にて、大容量の「和歌山県産 春採れ百花蜜」を2023年6月24日（土）より数量限定で発売します。

前回の大容量「新蜜みかん蜂蜜」、「新蜜りんご蜂蜜」(<https://newscast.jp/news/2472926>)に続いて登場するのは、和歌山県の春の山に咲く様々な花から採れた百花蜜「和歌山県産 春採れ百花蜜」。ハゼノキやモチノキなどの花から採れた蜂蜜は、食べやすい味わいで使い勝手も◎。和歌山県特産の梅を漬けて梅の蜂蜜漬けにするにもおすすめです。単花蜂蜜に比べてお値段も手ごろなので、高コストです。直営店の蜂蜜専門店「ミールミィ三条本店」や「ミールミィオンラインショップ (<https://miel-mie.com/>)」で販売予定。



○ハニーハンターが直接買い付けした「新蜜」

金市商店では、蜂蜜の買い付けを社長である、ハニーハンターの市川拓三郎がすべて行っております。春になり、ミツバチが活動し始めると、南は鹿児島から、北は北海道まで全国各地にいる養蜂家を訪ねます。そして、現地で蜂蜜を実際に目で見て、匂いと味わいなどをチェックし、納得する品質の蜂蜜だけを買付けます。時には一緒に採蜜作業を行った蜂蜜をそのまま買い付けることもあります。そして蜂蜜をできるだけ早く、京都の工場に送り、瓶詰してお客様にお届けします。その採れたてのフレッシュな蜂蜜を、金市商店では「新蜜」としてお客様に提供しております。

【商品情報】

<ハニーハンター市川拓三郎が買い付け！>

《新蜜》大容量パウチタイプ

発売日：2023年6月24日（土）

和歌山県産 春採れ百花蜜 460g 2,484円（税込）

内容：5月後半から6月前半にかけて和歌山県に咲くはぜやもちなどの花から採れた蜂蜜を、たっぷり使えて持ち運びやすい大容量パウチに詰めました。

味わい：バランスのいい甘みと香り、クセもあまりないので使いやすいです。



○ハニーハンター市川拓三郎

金市商店の三代目で、蜂蜜の仕入れを社長の市川拓三郎が自ら行う。日本中、世界中の養蜂家を訪ね、蜂蜜を仕入れるのがハニーハンターの市川拓三郎。年間に食べる蜂蜜は300種類以上、年間の移動距離は地球1.3周分に当たる約52000キロを超える。養蜂家を直接訪ねることで、蜂蜜がどのような環境で、どのように採られているかを、自らの目と舌で確かめる。そうして仕入れた「安心・安全で高品質な蜂蜜」だけをお客様にお届けする。



▼ハニーハンターとシングルオリジンハニーに関するプレスリリース

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000021.000025887.html>

【販売場所】

- ・ミールミィ 三条本店 〒604-8083 京都市中京区三条通富小路西入中之町 21
- ・ミールミィ 京都高島屋店 〒600-8520 京都市下京区四条通河原町西入真町 52 番地京都高島屋 B1F
- ・ミールミィ 阪急うめだ店 〒530-8350 大阪市北区角田町 8 番 7 号 阪急うめだ本店 B2F
- ・ミールミィオンラインショップ <https://miel-mie.com/>

○蜂蜜専門店ミールミィ

1930年創業の金市商店が運営する蜂蜜専門店。1998年にミールミィの屋号でお店をスタートし、豊富な蜂蜜の種類とかわいらしいパッケージで、地元だけでなく遠方のお客様にも支持される。取扱品目は純粋蜂蜜だけでなく、蜂蜜加工品、蜂蜜のお菓子や蜂蜜酒（ミード）など。中でも国産蜂蜜は、養蜂家の元を直接訪ね、採蜜を一緒に行うことで、安心安全で高品質な蜂蜜のみを仕入れ、南は鹿児島から北は北海道まで、多種多様な蜂蜜をお客様に提供しております。



【会社概要】

株式会社 金市商店 資本金 1000万円

市

1930年創業で、国内外の養蜂家から蜂蜜を直接仕入れ、商品開発、製造を行う。「蜂蜜専門店ミールミィ」の運営のほか、全国のスーパー、百貨店に蜂蜜製品を卸売りしている。蜂蜜酒は10年以上前から全国で先駆けて輸入し、取扱い国、種類は国内随一。2020年6月で創業90周年を迎えた。

【直営店舗】

蜂蜜専門店ミールミィ3店舗（三条本店、高島屋京都店、阪急うめだ店）

（金市商店公式サイト）<http://www.kaneichi-syouten.com/>

本件に関するお問い合わせ 担当：市川 電話：075-221-6639 FAX：075-221-3879 pr@kaneichi.kyoto